

にこにこ

11月

10月も暖かい日が続きましたが、最近では朝夕は冷え込み、やっと秋を感じられる季節となりました。戸外遊びでは、落ち葉の上を歩きながら感触を楽しんだりしています。「あっ、きれいなお花が咲いているね」「風が冷たいね」と子ども達の会話が聞こえてきたり、自然の中にいるだけでいろんな発見があります。今月も子ども達と一緒に深まる秋を楽しみいろんな自然と触れ合っていきます。

寒くなってきて厚着をしがちですが、戸外でたくさん体を動かすと体も温まり汗ばむこともあります。洋服を着こまぬように調整しやすい服装で、寒さに負けない体づくりをしていきたいと思ひます。



1歳児...ズボンやシャツの着脱など、今までは大人にやってもらっていたところから、少しずつ「自分でやってみよう」と興味が出てきている子ども達。ズボンを前に置いてあげると、両手で持って自分で足を通そうとしたり、途中まで大人が履かせ、後はぐいっと自分で上げようとしたりと頑張っています。「すごいねー！できたね！」と褒められると、とても嬉しそうな表情を浮かべています。

できた！という達成感、褒められたことの喜びが「もっとやってみよう！」という意欲へとつながっていきます。

日々の達成感の積み重ねが、やがて子ども達の大きな自信となり、着脱だけでなく、さまざまな物事へチャレンジできる力となっていくと信じて、「褒める」ことを大切にしながら保育をしています。見守る場所は見守り、難しいところは全てをやってあげるのではなく、少し手を貸してやりやすいようにしてあげる。一日の中で、子どもが褒められるチャンスを作っていくことも大切だと思ひます。

忙しくてついつい大人がやってしまいがち・・・ですが、余裕のある時には是非「自分でやりたい」気持ち



2歳児...腕を裾に通したり、ズボンを両足それぞれに通すことができたりと、1人でできることが増えてくる年齢です！服を頭からかぶって全体が見えませんが、経験から感覚で裾の場所を模索して通し、1人でできた時には大人に「できたよ！(^^)」と教えてくれます☆大人も嬉しくなって一緒に喜ぶことで子どもは達成感を得て自信へと変わってきています。冬の洋服になり長袖が増えることでまた難しいポイントが出てきていますが、それでも子どもたちの「自分でやる」という気持ちは変わらないようで、その意欲にまた一つ成長を感じています☆

着脱が自分でできるようになると「表裏」を覚えるようになります。自分で洋服を着る前に「これで合ってる？」と大人に確認したり、自分でタグなどを見て確認したりとまた少しステップアップしてきます♪毎日少しずつの積み重ねで子どもたちは大きく成長します！お休みの日や少し時間にゆとりのある時に、親子で試してみてください(^^)♪